

様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第 1 面）

産業廃棄物処理計画書	
令和6 年 8 月 6 日	
寝屋川市長 様	
	提出者 住 所 京都市伏見区深草神明講谷町29番地 氏 名 株式会社 HIRAYAMA 代表取締役 平山 英弘 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 075-643-0030
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	寝屋川市 管轄内事業場
事業場の所在地	寝屋川市 管轄区域内
計画期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	07 職別工事業（設備工事業除く）
②事業の規模	売上高 40億円
③従業員数	85 名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙1のとおり

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)
別紙2のとおり

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

産業廃棄物の種類	コンクリート破片	アスファルト破片
排出量	4010 t	810 t

(これまでに実施した取組)
・特になし

②計画

【目標】

産業廃棄物の種類	コンクリート破片	アスファルト破片
排出量	0 t	0 t

(今後実施する予定の取組)
・特になし

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状

(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
・実施していない。

②計画

(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
・予定なし

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

がれき類	陶磁器くず	管理型混合廃棄物	廃石膏ボード
192 t	30 t	51 t	125 t

②計画

がれき類	陶磁器くず	管理型混合廃棄物	廃石膏ボード
0 t	0 t	0 t	0 t

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

廃プラスチック類	木くず
5 t	43 t

②計画

廃プラスチック類	木くず
0 t	0 t

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	コンクリート破片	アスファルト破片
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	（これまでに実施した取組） ・実施していない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	コンクリート破片	アスファルト破片
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	（今後実施する予定の取組） ・予定なし。		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	コンクリート破片	アスファルト破片
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
	（これまでに実施した取組） ・実施していない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	コンクリート破片	アスファルト破片
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
	（今後実施する予定の取組） ・予定なし。		

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状

がれき類	陶磁器くず	管理型混合廃棄物	廃石膏ボード
0 t	0 t	0 t	0 t

②計画

がれき類	陶磁器くず	管理型混合廃棄物	廃石膏ボード
0 t	0 t	0 t	0 t

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状

がれき類	陶磁器くず	管理型混合廃棄物	廃石膏ボード
0 t	0 t	0 t	0 t
0 t	0 t	0 t	0 t

②計画

がれき類	陶磁器くず	管理型混合廃棄物	廃石膏ボード
0 t	0 t	0 t	0 t
0 t	0 t	0 t	0 t

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状

廃プラスチック類	木くず
0 t	0 t

②計画

廃プラスチック類	木くず
0 t	0 t

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状

廃プラスチック類	木くず
0 t	0 t
0 t	0 t

②計画

廃プラスチック類	木くず
0 t	0 t
0 t	0 t

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	コンクリート破片	アスファルト破片
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	0 t	0 t
	（これまでに実施した取組） ・実施していない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	コンクリート破片	アスファルト破片
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	0 t	0 t
	（今後実施する予定の取組） ・予定なし。		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	コンクリート破片	アスファルト破片
	全処理委託量	4010 t	810 t
	優良認定処理業者 への処理委託量	0 t	0 t
	再生利用業者への 処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者 への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	0 t	0 t
	（これまでに実施した取組） ・廃棄物については再生利用できるように努めています。 ・分別を徹底して最終処分量を減らすように努めています。		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（令和5年度）実績】

がれき類	陶磁器くず	管理型混合廃棄物	廃石膏ボード
0 t	0 t	0 t	0 t

【目標】

がれき類	陶磁器くず	管理型混合廃棄物	廃石膏ボード
0 t	0 t	0 t	0 t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

がれき類	陶磁器くず	管理型混合廃棄物	廃石膏ボード
192 t	30 t	51 t	125 t
0 t	0 t	0 t	0 t
0 t	0 t	0 t	0 t
0 t	0 t	0 t	0 t
0 t	0 t	0 t	0 t

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（令和5年度）実績】

廃プラスチック類	木くず
0 t	0 t

【目標】

廃プラスチック類	木くず
0 t	0 t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

廃プラスチック類	木くず
5 t	43 t
0 t	0 t
0 t	0 t
0 t	0 t
0 t	0 t

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	コンクリート破片	アスファルト破片
	全 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	優良認定処理業者 への処理委託量	0 t	0 t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	認定熱回収業者 への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) ・ 予定なし。		
	※事務処理欄		

【目標】

がれき類	陶磁器くず	管理型混合廃棄物	廃石膏ボード
0 t	0 t	0 t	0 t
0 t	0 t	0 t	0 t
0 t	0 t	0 t	0 t
0 t	0 t	0 t	0 t
0 t	0 t	0 t	0 t

【目標】

廃プラスチック類	木くず
0 t	0 t
0 t	0 t
0 t	0 t
0 t	0 t
0 t	0 t

別紙 1

	収集運搬会社	処分会社
--	--------	------

コンガラ	倉橋重建 廣野建設	エコセンター大阪 エコセンター大阪
	倉橋重建 廣野建設	共栄産業 共栄産業
	環境整備21	環境整備21

アスガラ	倉橋重建 廣野建設	エコセンター大阪 エコセンター大阪
------	--------------	----------------------

がれき	倉橋重建 HIRAYAMA	HIRAYAMA HIRAYAMA
-----	------------------	----------------------

ガラス陶磁器くず	倉橋重建	HIRAYAMA
----------	------	----------

混合廃棄物	倉橋重建	HIRAYAMA
-------	------	----------

ボード	倉橋重建 HIRAYAMA	HIRAYAMA HIRAYAMA
-----	------------------	----------------------

廃プラスチック類	倉橋重建	HIRAYAMA
----------	------	----------

木くず	倉橋重建 HIRAYAMA	HIRAYAMA HIRAYAMA
-----	------------------	----------------------

別紙2

現場代理人

作業所長

監理技術者

主任
(一次) 倉橋重建
(二次) (株)和会

品質管理責任者

安全衛生責任者

施工図担当

近隣対策担当

事務
